

2015 年度

単位互換科目概要（シラバス）

世界遺産 PBL 科目

A001 京都の世界遺産 PBL ～上賀茂神社の魅力を学生の視点で発信する～

テーマ	A. 京都を探索		
科目名	京都の世界遺産 PBL ～上賀茂神社の魅力を学生の視点で発信する～		
略科目名	京都の世界遺産 P B L		
英文科目名	PBL of World Heritage in Kyoto		
大学名	京都産業大学		
連絡先	教学センター TEL : 075-705-1425 FAX : 075-705-1582		
担当教員	若松 正志 (文化学部)		
開講日程	2015 年 04 月 18 日(土)～2015 年 12 月 05 日(土) (下記講義スケジュール参照)		
単位数	2	開講区分	集中
対象年次	2 年次以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	20	単位互換定員	7
試験・評価方法	課題への取り組み及び成果(活動記録ノートの提出・面談を含む)(50%)、成果発表会(2回・20%)・レポート・報告書作成(3回・30%)を基準に評価する。		
超過時の選考方法	書類選考		
別途負担費用	上賀茂神社への交通費が発生する可能性有		
その他特記事項	履修上の注意 ・上賀茂神社の活動・行事を理解し、積極的に関わろうという意欲のある人。 ・教室での授業以外に、メールで情報交換ができ、ミーティング・イベント等(特に7月26日(日)の「水まつり」本番や10月24日(土)・12月5日(土)の発表会)にしっかり参加できる方。 会場について 授業を上賀茂神社で行うことがある。		
低回生受講推奨科目			

講義概要・到達目標

この科目は、上賀茂神社(正式名称:賀茂別雷神社)から提示された課題(今年度は「上賀茂神社の行事の魅力を学生の視点で発信する」をテーマに、具体的には「水」をキーワードに、7月26日(日)実施の「水まつり」の活性化を目標とする)に、学生がチームでその解決に取り組む、実践的なPBL(Project based Learning)科目である。

上賀茂神社は、平安建都以前からの由緒をもつが、平安建都以後は平安京の守護神として、さらには国家の神社として重要な役割を果たしてきた。日本の古典文学(『源氏物語』・『百人一首』など)にも登場し、江戸時代も葵使が毎年江戸城に派遣され、神社の運営にあたった社家の人たちの町並も残っている。

現在上賀茂神社で最も有名なものは、5月の葵祭(賀茂祭)であろうが、ほかにも多くの行事があり、近年は神社での結婚式(和婚)も増え、また2015年は賀茂社の式年遷宮の年にあたる。

京都産業大学は、これまでも上賀茂神社と連携した活動を行い、成果をあげてきている。この科目で他大学の学生とも共同し、課題解決をめざすことになる。

PBL科目は、課題解決のため、授業時間以外にもメールによる連絡や現地(上賀茂神社)訪問、イベント開催などが必要となってくる。通常の授業よりもハードだが、主体性・考え抜く力・チームで働く力などが実践的に身につくと考えられる。応募者には、その自覚と覚悟、主体的・積極的な参加を期待したい。

講義スケジュール

今年度は、次の日時での授業を予定している。今年度は、次の日時での授業を予定している。ただし、授業の進行状況によって、時間・場所を変更することもある。

第1回、第2回：4月18日(土)9:00～12:20

ガイダンス、上賀茂神社の概要

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第3回：4月18日(土)午後

上賀茂神社訪問

場所：上賀茂神社

<授業外学習>

4月末～5月 自主的活動(上賀茂神社の各種行事への参加)

第4回：5月9日(土)13:00～16:00

インタビュートレーニング(外部講師、他科目との合同授業) 第2～4演習室

ミーティング 第2演習室

場所：キャンパスプラザ京都

第5回、第6回：5月30日(土)13:00～16:10

全体オリエンテーション、コミュニケーショントレーニング(他科目との合同授業)

※終了後、懇親会を予定(任意参加)

場所：キャンパスプラザ京都 第2講義室

第7回、第8回：6月13日(土)9:00～12:20

課題への取り組み

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第9回、第10回：6月27日(土)9:00～12:20

課題への取り組み

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第11回、第12回：7月11日(土)9:00～12:20

課題への取り組み

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第13回～第16回：7月26日(日)終日

「水まつり」(イベント)当日

場所：上賀茂神社

<授業外学習>

8月～9月 自主的活動(上賀茂神社の各種行事への参加、上賀茂神社の調査研究)

第 17 回 : 9 月 26 日(土)10:50～11:50

中間発表に向けて

場所 : キャンパスプラザ京都 第 5 演習室

第 18 回 : 9 月 26 日(土)13:00～15:00

プレゼンテーショントレーニング①(外部講師、他科目との合同授業)

場所 : キャンパスプラザ京都 第 2～4 演習室

第 19 回 : 10 月 24 日(土)13:00～14:50

中間発表(他科目との合同授業)

場所 : キャンパスプラザ京都 第 1 講義室

第 20 回 : 10 月 24 日(土)15 : 00～16:00

中間発表の成果と課題, 最終発表に向けて

場所 : キャンパスプラザ京都 第 5 演習室

第 21 回 : 11 月 21 日(土)13:00～15:00

プレゼンテーショントレーニング②(外部講師、他科目との合同授業) 第 2～第 4 演習室

ミーティング 第 5 演習室

場所 : キャンパスプラザ京都

第 22 回 : 12 月 5 日(土)13:00～15:10

成果発表会(他科目との合同授業)、おわりに

場所 : キャンパスプラザ京都 第 1 講義室、もしくは世界遺産(未定)

教科書	なし (必要に応じてプリントなど配付)
参考書	授業中に随時紹介する

A002 保存科学入門「東寺」絵巻を作る

テーマ	A. 京都を探る		
科目名	保存科学入門「東寺」絵巻を作る		
略科目名	「東寺」絵巻を作る		
英文科目名			
大学名	京都市立芸術大学		
連絡先	教務課美術教務担当 T E L : 075-334-2220 F A X : 075-334-2345		
担当教員	宇野茂男(美術学部准教授)		
開講日程	2015 年 04 月 15 日(水)～2015 年 12 月 05 日(土) ＜キャンパスプラザで実施する授業＞ 2 講時 10:50～12:20(毎週水曜日) ※5 月 9 日(土)13:00～14:30 インタビュートレーニング ※5 月 30 日(土)13:00～16:10 全体オリエンテーション ※9 月 26 日(土)13:00～15:00 プレゼンテーショントレーニング① ※10 月 24 日(土)13:00～14:50 中間発表(全体) ※11 月 21 日(土)13:00～14:30 プレゼンテーショントレーニング② ※12 月 5 日(土)13:00～15:10 最終成果発表 作品展示 ＜京都市立芸術大学で実施する授業＞ 2 講時 10 : 40～12 : 10 (水曜日) ＜東寺で実施する授業＞ 東寺で実施する授業については、オリエンテーション等で、適宜指示する。		
単位数	2	開講区分	前期
対象年次	1 年次以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	15	単位互換定員	10
試験・評価方法	授業への出席，取り組み度など総合的に評価する。なお，この科目は前期科目となっているが，12 月 5 日「成果発表」まで取り組むことが必要であり，評価は後期採点とする。		
超過時の選考方法	抽選		
別途負担費用			
その他特記事項	京都世界遺産 P B L 科目として開講する。 開講日により，集合場所が異なりますので注意すること。4 月 15 日のオリエンテーションで説明する。		
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
【授業目標】 京都世界遺産に関わるフィールドで，今後の京都の新たな魅力を発見する。授業は「教員が教え学生が学ぶ」という形式ではなく，体験の中から「学び方そのものを考える」という目標に加え，外部講師によるインタビュートレーニングを取り入れ，発表ツールを使った効果的な手法を身につけることも目標とする。			

【授業概要】

世界遺産「東寺さん」の魅力を伝えるテーマを見つけ、その記録と保存を目的に絵巻を制作する。寺院と打ち合わせを行い、取材、資料調査、考察検討し、作画構想を練る。授業では伝統的日本画の表現様式、技術及び材料についての講義も行う。長期保存と記録伝達に適した日本画材を使い、東寺の新たな魅力と文化財保存を考える。右から左へ展開し、子供から大人まで楽しめる末永く後世に伝達できる絵巻を完成させましょう。

【備考】

本学の学生においては、午後の実技に支障が及ぶことも考えられるため、3年生以上とする。

単位互換生は、専攻を問わず、受講可能。

芸術系の学生と、芸術系以外の学生の視点からの知恵とアイデアを内容に取り込んで絵巻の制作を考える。

講義スケジュール

①4月15日(水)10:50～12:20

オリエンテーション

※終了後、懇親会を予定(任意参加)

場所：キャンパスプラザ京都

②4月22日(水)10:50～12:20

東寺を知る。東寺さんへの挨拶、見学

場所：東寺

③5月9日(土)13:00～16:10

インタビュートレーニング(外部講師、他の科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都

④5月13日(水)

フィールド調査、東寺さんにインタビュー取材

場所：東寺

⑤5月20日(水)

課題発見 観察・調査 2-1

場所：キャンパスプラザ京都

⑥5月27日(水)

課題発見 観察・調査 2-2

場所：東寺

⑦5月30日(土)13:00～16:10

全体オリエンテーション(他の科目との合同授業)

※終了後、懇親会を予定(任意参加)

場所：キャンパスプラザ京都

⑧6月3日(水)10:50～12:20

伝統的日本画の表現様式，技法及び材料について

場所：キャンパスプラザ京都

⑨6月10日(水)10:50～12:20

構想計画 3 - 1

場所：キャンパスプラザ京都

⑩6月17日(水)10:50～12:20

構想計画 3 - 2

場所：キャンパスプラザ京都

⑪6月24日(水)10:50～12:20

構想計画 3 - 3 草稿作成

場所：キャンパスプラザ京都

⑫7月1日(水)10:40～12:10

東寺さんと中間報告及び打ち合わせ

場所：東寺

⑬7月8日(水)10:40～12:10

絵巻制作

場所：京都市立芸術大学

⑭7月15日(水)10:40～12:10

絵巻制作

プレゼン計画 場所：京都市立芸術大学

⑮7月22日(水)10:40～12:10

絵巻制作

プレゼン計画 場所：京都市立芸術大学

9月26日(土)13:00～15:00

プレゼンテーショントレーニング①(外部講師、他科目との合同講義)

場所：キャンパスプラザ京都

10月24日(土)13:00～14:50

中間発表会(他科目との合同講義)

場所：キャンパスプラザ京都

11月21日(土)13:00～14:30

プレゼンテーショントレーニング②(外部講師、他科目との合同講義)

場所：キャンパスプラザ京都

12月5日(土)13:00～15:10

成果発表会(他科目との合同講義)、作品展示

場所：キャンパスプラザ京都 or 世界遺産(未定)

教科書	
参考書	

A003 遺産情報演習Ⅰ (b)～世界遺産醍醐寺プロジェクト活動をパブリック化する試み～

テーマ	A. 京都を探索		
科目名	遺産情報演習Ⅰ（b）～世界遺産醍醐寺プロジェクト活動をパブリック化する試み～		
略科目名	遺産情報演習Ⅰ		
英文科目名			
大学名	京都橘大学		
連絡先	学務第1課 TEL:075-574-4324 FAX:075-574-4134		
担当教員	一瀬 和夫(歴史遺産学科教授)		
開講日程	2015年05月30日(土)～2016年02月01日(月)		
単位数	2	開講区分	通年
対象年次	2年生以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	20	単位互換定員	7
試験・評価方法	授業中課題(60%) 授業中発表等(20%) 参加度(20%)		
超過時の選考方法	書類選考		
別途負担費用			
その他特記事項			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
【テーマ】 世界遺産醍醐寺プロジェクト活動をパブリック化する試み			
【獲得目標】 醍醐寺には京都最古、952年の建立の五重塔の他、桃山時代以降の数多くの堂宇が存在する。特に三宝院には桃山時代の襖絵葵の間や表書院もある。下醍醐、上醍醐含め100余りの堂塔がある広大な境内では、2月に「五大力尊仁王会」4月に「豊太閤花見行列」が毎年行われることは著名である。これら行事だけでなく、醍醐寺のもつ歴史文化を起点に子どもから大人まで親しめる「醍醐寺てらこやプロジェクト」や中・高校生、大学連携プログラムまで、多種多彩な活動プログラムがある。この演習ではそうした醍醐寺の活動を知り、その全容を観察・把握、まとめ、理解する。さらに分析することで広く周知活用されるためのパブリック化を試みる。プログラム内容の充実や広報面などの提案を行う能力を身につけようとするものである。			
【授業の内容】 醍醐寺プロジェクト活動プログラムの観察、作業室、野外、PC教室での作業。 資料活用法の見学			
【授業以外での学習方法】 随時、授業展開に合わせて醍醐寺の情報を得るとともに現地観察及び調査を行う。			
講義スケジュール			
第01回：5月30日(土)13:00～14:30 全体オリエンテーション(他科目との合同授業)			

※終了後、懇親会を予定(任意参加)

場所：キャンパスプラザ京都 第2講義室

第02回：5月30日(土)14:40～16:10

全体オリエンテーション、コミュニケーショントレーニング(他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 第2講義室

第03回：6月20日(土)16:00～17:30

インタビュートレーニング(他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 第2～第4演習室

第04回：6月27日(土)

世界遺産醍醐寺プロジェクトについてインタビュー

場所：醍醐寺

第05回：7月11日(土)

醍醐寺インタビューのまとめと課題発見、調査計画の立案

場所：醍醐寺

第06回※1

醍醐寺プロジェクト活動プログラムの観察調査

場所：醍醐寺

第07回※1

醍醐寺プロジェクト活動プログラムの観察調査と参加者に対するインタビュー調査

場所：醍醐寺

第08回※1

プロジェクト活動の集約と分析

場所：醍醐寺

第09回※1

世界遺産醍醐寺プロジェクトのパブリック化に向けての調査項目の集約

場所：醍醐寺

第10回※1

世界遺産パブリック化のモックアップを作成し、境内などでのインタビュー調査

場所：醍醐寺

第11回※1

モックアップなどの評価を分析して提言案をまとめる

場所：醍醐寺

第12回①：9月26日(土)13:00～15:00

プレゼンテーショントレーニング①(他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 第2～第4演習室

第12回②：10月24日(土)13:00～14:50

中間発表会(他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 第1講義室

第13回：11月29日(日)13:00～14:30

プレゼンテーショントレーニング②(他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 第2～第4演習室

第14回：12月5日(土)13:00～15:10

世界遺産パブリックに対する提言発表(成果発表会、他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 or 世界遺産(未定) 第1講義室

第15回※2

報告書の提出と互いの報告書に対しての討議

※1：第06回～第11回は、7月中旬～9月中旬に醍醐寺にて実施

※2：日時未定

教科書	PCによる教材提示
参考書	

A004 環境工学の視点で空間を捉える～五感で親しむ魅力スポットの発見～

テーマ	A. 京都を探索		
科目名	環境工学の視点で空間を捉える～五感で親しむ魅力スポットの発見～		
略科目名	環境工学の視点		
英文科目名	The sensory evaluation of the open space from the viewpoint of environmental engineering		
大学名	京都ノートルダム女子大学		
連絡先	京都ノートルダム女子大学 教務部教務課 TEL:075-706-3745 FAX:075-706-3790		
担当教員	竹原 広実 (生活福祉文化学部生活福祉文化学科 教授)		
開講日程	2015 年 04 月 23 日(木)～2015 年 12 月 5 日(土) 3 講時 12 時 40 分～14 時 10 分(木曜日) ※土曜振替 6 回 2015/05/09(土)、05/30(土)、09/26(土)、 10/24(土)、11/21(土)、12/05(土) ※上賀茂神社で行う授業の集合時間については、別途、オリエンテーション等で教員より指示する。		
単位数	2	開講区分	集中
対象年次	2 年次以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	10	単位互換定員	5
試験・評価方法	授業参加回数、課題プロジェクトへの貢献度、レポート（提出は成果発表後 1/23～1/29 大学コンソーシアム京都へ提出）		
超過時の選考方法	書類選考		
別途負担費用			
その他特記事項	4/23 ガイダンスは特別な事情がない限り出席すること。（詳細に説明をする。）前半、調査日には別途予備日を設けている。（天候不良で調査ができないと判断した場合、予定授業は予備日にずらして実施する。）実施有無の連絡方法などはガイダンス時に改めて説明する。授業以外にも別途現地へ足を運ぶこと。		
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
グループで課題にとりくむプロジェクト形式の授業である。授業は講義で環境工学についての入門的知識を学び、その上で現地に赴き機器を用いて環境測定を実施する。併せて神社にインタビューを行い、多面的な魅力スポットを発見するものである。 前半は季節ごとに現地に赴き自然気候に曝された屋外環境の熱、光、風、音を客観的にとらえる手法を学ぶ。人が制御できない屋外において人が快適と感じる地点はどういった環境条件であるかを科学的な視点から理解する。また文化的歴史的な観点からも現地を理解し神社ならではの魅力について神社側へのインタビューを通して抽出する。後半は得られたデータの分析をディスカッションを通してまとめ、プレゼンテーションで成果を発表を行う。 授業以外にも現地を積極的に何度も訪れ、季節、時間によって移ろう環境を体験し、世界遺産に愛着をもつことを望む。途中実施する各種スキルアップの講義によりインタビューテクニック、コミュニケーション力、プレゼンテーションの能力を高める。			

講義スケジュール

第01回：4月23日(木)12:40～14:10

ガイダンス、環境工学の講義1

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第02回：5月7日(木)

現地地下見、調査方法説明

場所：上賀茂神社

第03回：5月9日(土)13:00～16:10

インタビュートレーニング(他科目との合同授業) 第2～4 演習室

環境工学の講義2 第5 演習室

場所：キャンパスプラザ京都

第04回：5月14日(木)

調査の準備(測定ポイントの決定、手順リハーサル)

場所：上賀茂神社

第05回：5月21日(木)

春調査、及びインタビュー(予備日 5/28)

場所：上賀茂神社

第06回：5月30日(土)13:00～16:10

全体オリエンテーション、コミュニケーショントレーニング(他科目との合同授業)

※終了後、懇親会を予定(任意参加)

場所：キャンパスプラザ京都 第2講義室

第07回：6月18日(木)

初夏調査、及びインタビュー(予備日 6/25)

場所：上賀茂神社

第08回：7月2日(木)

夏調査、及びインタビュー(予備日 7/9)

場所：上賀茂神社

第09回：7月23日(木)12:40～14:10

中間まとめ、データ及び情報の整理、反省など

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第10回：7月30日(木)

盛夏調査、及びインタビュー(予備日 8/6)

場所：上賀茂神社

第11回：9月17日(木)12:40～14:10

まとめ

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第12回：9月26日(土)13:00～16:40

プレゼンテーショントレーニング1(レクチャー編)(他科目との合同授業) 第2～第4演習室

中間発表の準備 第2～4演習室

場所：キャンパスプラザ京都

第13回：10月24日(土)13:00～16:30

中間発表(他科目との合同授業) 第1講義室

振り返り、成果発表の準備 第4演習室

場所：キャンパスプラザ京都

第14回：11月21日(土)13:00～16:00

プレゼンテーショントレーニング2(実践編)(他科目との合同授業) 第2～第4演習室

成果発表の準備 第2～第4演習室

場所：キャンパスプラザ京都

第15回：12月3日(木)12:40～14:10

成果発表のリハーサル

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第16回：12月5日(土)13:00～16:50

成果発表会(他科目との合同授業) 第1講義室

授業全体の振り返り 第5演習室

場所：キャンパスプラザ京都 or 世界遺産(未定)

教科書	
参考書	1 『新版 快適な温熱環境のメカニズム』 社) 空気調和・衛生工学会 2 『図説やさしい建築環境、学芸出版』

A005 世界遺産PBL講座～O2Oマーケティングによる地域活性化

テーマ	A. 京都を探索
科目名	世界遺産PBL講座～O2Oマーケティングによる地域活性化
略科目名	O2Oマーケティング
英文科目名	Local revitalization by O2O marketing
大学名	同志社大学
連絡先	政策学部・総合政策科学研究科事務室 TEL: 075-251-3107 Fax: 075-251-3108
担当教員	多田 実（政策学部教授）
開講日程	2015年05月30日(土) 3～4講時 13時00分～16時10分 2015年06月11日(木) 5講時 16時20分～17時50分 2015年06月20日(土) 5講時 16時00分～17時30分 2015年06月25日(木) 5講時 16時20分～17時50分 2015年07月02日(木) 5講時 16時20分～17時50分 2015年07月12日(日) 3～5講時 12時40分～17時50分 2015年10月4日(日) 3～4講時 13時00分～16時20分 2015年10月24日(土) 3講時 13時00分～14時50分 ※16時30分～18時00分 ナレーショントレーニング（授業外学習） 2015年11月12日(木) 5講時 16時20分～17時50分 2015年11月29日(日) 3講時 13時00分～14時30分 2015年12月5日(土) 3講時 13時00分～15時10分

単位数	2	開講区分	通年
対象年次	2 年次以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	30	単位互換定員	10
試験・評価方法	平常点(出席, クラス参加, グループ作業の成果等) 50% 無断欠席遅刻厳禁 小レポート 20% フィールド（二条城とその周辺地域）の理解度 クラスで発表など 20% イベントの企画・立案力 クラスへの貢献度 10% グループワークにおける貢献		
超過時の選考方法	抽選により決定		
別途負担費用			
その他特記事項			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<概要> O2O（Online to Offline）マーケティングとは、ソーシャルメディアなどでの告知やプロモーション（＝オンライン上での情報）に反応して、それに対応する店舗や販売所（＝オフライン）に消費者を誘導するマーケティング手法である。このとき、そのオフライン上でしか体験できない何かがなければ O2O とは言い難く（＝単なるソーシャルメディア・マーケティング）、訪れた人の心をつかむ何らかの「仕掛け」が重要である。 一般的に、地域マーケティングと言えば、特産品や観光名所をいかに上手くアピールするかを考えることに力点が置かれるが、O2O マーケティングでは、それだけにとどまらず現場（地域）での「仕掛け」を考えるので、より積極的な攻めのマーケティングであると言え、地域活性化の新しい切り札的アプローチの1つとして期待できる。 <到達目標> 新しいマーケティング思考を考慮したフィールドワークを世界遺産「二条城」で行うことにより、地域マーケティングに関する実践的かつ柔軟な問題発見解決能力が修得できる。その成果を踏まえて、O2O マーケティングを考慮したイベントを学生が提案・企画し、翌年春の実施を目指す。			
講義スケジュール			
5/30(土) 第1回@キャンパスプラザ京都 第2 講義室 全体オリエンテーション(※共通授業, 2 コマ連続) (科目説明, コミュニケーショントレーニングなど) 5/30(土) 第2回@キャンパスプラザ京都 第2 講義室 全体オリエンテーション(※共通授業, 2 コマ連続) (科目説明, コミュニケーショントレーニングなど) ※終了後懇親会(予定) 6/11(木) 第3回@キャンパスプラザ京都 第2 演習室 フィールド現場(二条城)に関する講義の後, グループごとにディスカッション(以下, 「GD」と略記)			

6/20(土) 第4回@キャンパスプラザ京都 第2～第4 演習室
インタビュートレーニング(※共通授業)

6/25(木) 第5回@キャンパスプラザ京都 第2 演習室
O2O マーケティングの事例に関する講義後, G D

7/02(木) 第6回@キャンパスプラザ京都 第2 演習室
仕掛けのマーケティングに関する講義後, G D

7/12(日) 第7回@二条城
現場でのフィールドワーク(※3 コマ連続で同日に実施)

7/12(日) 第8回@二条城
現場でのフィールドワーク(※3 コマ連続で同日に実施)

7/12(日) 第9回@二条城
現場でのフィールドワーク(※3 コマ連続で同日に実施)

10/4(日) 第10回@キャンパスプラザ京都 第2～第4 演習室
プレゼンテーションレクチャー編(※共通講義)

10/4(日) 第11回@キャンパスプラザ京都 第2～第4 演習室
フィールドワークの振り返り(発表の準備)
※終了後、ナレーショントレーニング(授業外学習)を実施

10/24(土) 第12回@キャンパスプラザ京都 第1 講義室
中間発表(※共通授業)フィールドワークの成果報告

11/12(木) 第13回@キャンパスプラザ京都 第2 演習室
O2O マーケティングを考慮したイベント実施に関する G D

11/29(日) 第14回@キャンパスプラザ京都 第2～4 演習室
プレゼンテーション実践編(※共通講義)

12/05(土) 第15回 @キャンパスプラザ京都 or 世界遺産(未定) 第1 講義室
成果発表会(※共通授業)地域活性化 O2O マーケティング実施プランの提案

「※共通授業」は他大学開講の世界遺産 PBL クラスと合同で行う授業で土曜日あるいは日曜日に実施(1・2 回 : 5/30, 4 回 : 6/20, 10 回 : 10/4, 12 回 : 10/24, 14 回 : 11/29, 15 回 : 12/05)。また, フィールドワークは 7/12(日曜日)に実施する予定。

教科書

参考書

A006 特殊講義 I 「京都有名寺社城の境内の見どころを巡るバリアフリー動線の提案」／T

テーマ	A. 京都を巡る		
科目名	特殊講義Ⅰ「京都有名寺社城の境内の見どころを巡るバリアフリー動線の提案」／T		
略科目名	バリアフリー動線		
英文科目名	Proposal of barrier-free circulation for sightseeing		
大学名	立命館大学		
連絡先	【教務課】 TEL：075-466-3350		
担当教員	宗本 晋作、青柳 憲昌、加戸 啓太		
開講日程	2015 年 5 月 30 日（土）～2015 年 12 月 5 日（土） ＜教室案内＞ http://www.ritsumei.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku/room_20150401.pdf ※定期試験日程は別に設定します。 ※休講になった場合などは、5/9(土)、5/23(土)、6/20(土)、7/11(土)、7/18(土)、10/24(土)、11/28(土)、12/19(土)、1/9(土)、1/20(水)に補講を行うことがあります。		
単位数	2	開講区分	通年
対象年次	1 回生以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	20	単位互換定員	10
試験・評価方法	【平常点評価】100 %評価は、(1)出席や授業への参加態度、(2)制作コンセプトの独自性、(3)表現の完成度の総合評価とする。(1)として草案批評に対する準備の充実や授業中の積極的な発言等を高く評価する。(2)として新規性の高い発想等を高く評価する。(3)として意図したことを的確に伝えるもの、表現が美しいものを高く評価する。		
超過時の選考方法	書類選考		
別途負担費用			
その他特記事項	※シラバスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学 HP から最新のシラバスを確認してください。 【諸手続】(単位互換生のみ) 受講が許可された場合は下記ホームページで手続の案内をします。必ず期間内に手続して、特別聴講生証を受け取ってください。期間内に指定の手続のない方は、試験の受験や通常授業の受講ができませんので注意してください。 ＜受講手続案内ホームページ＞ http://www.ritsumei.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku.html		
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
【授業の概要と方法】 当該科目は京都有名社寺城で実施する PBL 型授業である。他大学と協同で他の課題も同時に実施され、オリエンテーション・中間発表・成果発表は他の課題と共通かつ共有し、大学間・プログラム間で学生同士の交流を図ることも目的の一つとしている。			

本課題は、清水寺を対象とし、境内の中の見どころを網羅したバリアフリーの動線環境を提案することである。

方法としては、20名の学生を5グループに分け、対象地にてフィールドワークを実施する。次にバリアフリーのルート設定と必要な建築設備の検討を行い、みどころルートマップとして纏める。最後に、提案を動画形式で纏め、PBLの成果として発表する。動画等の成果物は、対象社寺において、ホームページ等での公開や将来の実現に向けて検討していただく資料として提出することを予定している。

【受講生の到達目標】

建築学の視点から対象の課題を発見し、その課題解決に向けた提案と検証を行う。提案を纏め発表することで、解のない課題と向き合い解決する能力を養うことを目指す。

また他大学、他課題との連携が企図しているように、個人でなくグループでの作業を基本とし、学生同士の積極的な議論により問題解決を図ることが望ましい。

【事前に履修しておくことが望まれる科目】

特になし。

【授業外学習の指示】

草案批評では、制作過程において自分たちの考えていることや制作しようとしているものを「他の人に伝える材料」を用意し、他の人と意見を交換しながら再検討することが大切となる。

よって3回の草案批評には、議論のために「他の人に伝える材料」を各自工夫して持ってくるのが必須となり、それらが授業外学習として課される。

【受講および研究に関するアドバイス】

担当教員や学生同士大いに議論し合い、制作過程を通して、幅広い交流を楽しみながら作業してもらいたい。成果品を皆で完成させることにより、ものづくりの達成感を共有してもらいたい。

講義スケジュール

第01回～02回

5月30日(土) 13:00～16:10 キャンパスプラザ京都 第2講義室

全体オリエンテーション(他科目との合同授業)

概要説明、世界遺産の学習、コミュニケーショントレーニング、授業のオリエンテーション、世界遺産社寺からのレクチャー、懇親会※ ※懇親会は自由参加

第03回～04回

6月21日(日) 9:00～12:20(1, 2講時) 清水寺

概要説明(森清顕先生の講話)、グループ分け、現地調査の指示

課題・進行説明、自己PR、グループ分け

(授業外学習)次回までに現地調査 ※6月21日授業後に実施するのが望ましい

第05回

6月27日(土) 12:40～14:10(3講時) キャンパスプラザ 第2演習室

動画作成に関する講義

(授業外学習)次回までに対象地の見どころの整理、動画撮影のための準備

第 06 回～07 回

7 月 18 日(土) 9:00～12:20(3, 4 講時) 清水寺 ※雨天の場合 7 月 19 日(日)に実施

各チームによる現地調査計画の発表、対象建築の歴史、建築計画(バリアフリー)に関する講義後、フィールドワーク(車椅子 5 台使用) ※閉門まで終日

(授業外学習)次回までに対象地の見どころの整理、動画作成のためのストーリーと絵コンテ作成

第 08 回～09 回

8 月 23 日(日) 12:40～16:00(3, 4 講時) キャンパスプラザ京都 第 1 演習室

草案批評 1

見どころの内容、動画作成のためのストーリーと絵コンテの確認

(授業外学習)動画制作

第 10 回～11 回

10 月 4 日(日) 12:40～16:00(3, 4 講時) キャンパスプラザ京都 第 1 演習室

草案批評 2

※同日 16:30～18:00 に動画制作に向けてのナレーション・トレーニング(外部講師による授業外学習)を実施するので受講すること

(授業外学習)中間発表に向けて動画制作

動画制作の状況確認

第 12 回

10 月 17 日(土) 10:50～12:20 清水寺

中間発表に向けての確認(森清顕先生参加)

中間発表、講評等 ※午後現地確認可能

第 13 回

10 月 24 日(土) 13:00～14:50 キャンパスプラザ京都 第 1 講義室

中間発表(他科目との合同授業)

中間発表、講評等

第 14 回

10 月 24 日(土) 15:00～16:30 キャンパスプラザ京都 第 4 講義室

草案批評 3(中間発表後を予定)

中間発表と講評を踏まえ、最終的な纏め方を指導

(授業外学習)成果発表会に向けて動画制作

第 15 回

12 月 5 日(土)13:00～15:10 キャンパスプラザ京都 第 1 講義室、もしくは世界遺産※未定

成果発表会(他科目との合同授業)

成果発表、質疑応答、社寺城からの感想等

教科書

参考書

A007 政策科学特別実習 1「京都の世界遺産 仁和寺」／PD

テーマ	A. 京都を探索		
科目名	政策科学特別実習 1「京都の世界遺産 仁和寺」／PD		
略科目名	京都の世界遺産		
英文科目名	Policy Internship 1 (Ninna-ji Temple, a world heritage of Kyoto)		
大学名	立命館大学		
連絡先	【教務課】 TEL : 075-466-3350		
担当教員	桜井 政成		
開講日程	<授業外学習> 全体オリエンテーション 5月30日(土) 13:00～16:10 ①8月4日(3コマ) ②9月17日～18日(4コマ) ※宿泊あり ③9月19日(土) (2コマ) ④10月24日(土)(2コマ) ※中間発表会 ⑤10月下旬～12月上旬(2コマ)(受講生の都合に合わせる) ⑥12月5日(土)(2コマ) ※成果発表会 13:00～ <教室案内> http://www.ritsumei.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku/room_20150401.pdf		
単位数	2	開講区分	夏期集中
対象年次	1回生以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	30	単位互換定員	15
試験・評価方法	【平常点評価】100%成績は授業への出席(原則全回出席)と、中間・最終発表の内容、および最終レポートに基づく。		
超過時の選考方法	書類選考		
別途負担費用			
その他特記事項	※シラバスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学 HP から最新のシラバスを確認してください。 【諸手続】(単位互換生のみ) 受講が許可された場合は下記ホームページで手続の案内をします。必ず期間内に手続して、特別聴講生証を受け取ってください。期間内に指定の手続のない方は、試験の受験や通常授業の受講ができませんので注意してください。 <受講手続案内ホームページ> http://www.ritsumei.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku.html		
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
【授業の概要と方法】 仁和寺は 1100 年以上の歴史を持つ世界遺産です。国宝の本尊阿弥陀三尊像や金堂を初めとする多くの文化財が存在し、また御室桜や御室八十八ヶ所といった自然と伝統溢れる寺院です。本授業では、その魅力・価値をグローバル・ローカルに高め、そこで新たな「ご縁」を生み出せる可能性を探ります。授業では、学生自身や仁和寺の持つ「強み」を理解し、さらに、周辺に存在する学校、京福電鉄、宇多野ユースホテル等			

の、地域資源を理解することで、新たな企画の提案を考えます。

本授業での中心的な学習の視点は、地域開発の主流的な手法である ABCD（アセット・ベースド・コミュニティ・ディベロップメント）を学び、その手法を使いながら、個々の個人・団体・機関が持つ「強み」を理解し、それらを相互につなげることで生まれる新たな価値を考えるところにあります。単に新たな企画を提案するだけでなく、学生がそこで担える役割を考え、そして可能ならば実際に試験的な取り組みを実施し、その結果の検証まで、授業の中でしたいと考えています。したがって本授業は PBL（プロジェクト・ベースド・ラーニング）でありながら、地域に貢献する中で学ぶ SL（サービス・ラーニング）の性質も強く持っています。夏期休暇期間に事前学習と調査、および試験的取り組みの準備を行い、10月以降に学生自身によるパイロット的企画を実施したいと考えています。

【受講生の到達目標】

本科目では、地域活性化の一手法である ABCD（アセット・ベースド・コミュニティ・ディベロップメント）を活用し、仁和寺の魅力・価値がグローバル・ローカルに高まり、新たな「ご縁」を生み出せる企画を実施する可能性を探ります。授業では、①学生自身や仁和寺の持つ「強み」を理解し、さらに、②周辺に存在する学校、京福電鉄、宇多野ユースホステル等の、地域資源を理解することで、③新たな企画の提案を考えます。さらにそれにとどまらず、そのアイデアに基づいた④試験的な取り組みを実現しその成果を評価することも目指します。

【受講および研究に関するアドバイス】

①本授業は後期に認定される夏期集中科目として開講されるので、前期中の取り組みについては出席を強制できないが、5月30日（土）に実施されるキャンパスプラザ京都でのオリエンテーションは受講上重要な意味を持つので、出席すること。

②受講学生は4月上旬頃の時期に自主的に仁和寺を訪れ、「御室桜」を觀賞しておくことを強く勧めます（御室桜は市内のソメイヨシノよりも遅めに開花するので、見頃の時期はインターネット等でこまめにチェックして下さい）。

③仁和寺には多くの外国人も訪れることから、英語を積極的に活用したい（得意でなくてもよい）学生の受講を歓迎します。

講義スケジュール

授業外学習 5月30日(土)13:00～16:10

全体オリエンテーション(他科目との合同講義) 場所：キャンパスプラザ京都 第2講義室

※終了後、懇親会を予定(任意参加)

第01回～03回 8月4日(火)

①調査の下見と計画づくり 場所：仁和寺および仁和寺周辺

1日間の調査を予定します。仁和寺の関係者からご案内頂いた(半日)あと、グループに分かれ、仁和寺内、および周辺の資源調査の計画を立てます。その際に、担当教員が ABCD アプローチをレクチャーします。(3コマ)

第04回～07回 9月17日(木)～18日(金)

②フィールドワーク調査 場所：仁和寺および仁和寺周辺

2日間の調査合宿を予定します。1日は仁和寺内、および周辺の資源調査をし、夜、宿泊者調査をし、次の

日に追加調査とまとめの作業をします。(4 コマ)

第 08 回～09 回

9 月 19 日(土)

③インタビュー調査 → 調査まとめ

関連施設へのインタビュー調査を行います(京福電鉄、宇多野ユースホテル等を予定)。

中間発表に向けた準備もします。(場所：キャンパスプラザ京都 第 1 演習室)。

(2 コマ)

第 10 回～11 回 10 月 24 日(土) 13:00～16:30

④中間発表等

中間発表(1 コマ、他科目との合同授業) 場所：キャンパスプラザ京都 第 1 講義室

パイロット企画等の準備(1 コマ) 場所：キャンパスプラザ京都 第 2 演習室

第 12 回～13 回 10 月下旬～12 月上旬(※受講生の都合に合わせる)

⑤パイロット企画の実施 場所：仁和寺周辺

学生提案に基づくパイロット的企画を準備し実施します。(2 コマ)

第 14 回～15 回 12 月 5 日(土) 13:00～16:50

⑥成果発表会&個人的ふり回り

成果発表会:学びの成果を発表(1 コマ、他科目との合同授業) 場所:キャンパスプラザ京都 第 1 講義室 or 世界遺産(未定)

授業内容の個人的ふり回り。(1 コマ) 場所：キャンパスプラザ京都 第 2 演習室

※本授業は後期に認定される夏期集中科目として開講されるので、前期中の取り組みについては出席を強制できないが、オリエンテーションは受講上重要な意味を持つので、できる限り出席して欲しい旨を学生に強く伝える。

※場所は仁和寺様と打ち合わせをし、御室会館内の会議室の利用が可能であれば、仁和寺内にて実施します。

※合宿の宿泊は御室会館、または宇多野ユースホテルを予定。

教科書

(書名) なぜローカル経済から日本は甦るのか G と L の経済成長戦略

(著者) 富山 和彦

(出版社) PHP 新書

(書名) 白熱講義 これからの日本に都市計画は必要ですか

(著者) 蓑原 敬、藤村 龍至、饗庭 伸、姥浦 道生、中島 直人、野澤 千絵、日埜 直彦、村上 暁信

(出版社) 学芸出版社

(書名) サードプレイス

(著者) レイ・オルデンバーク

(出版社) みすず書房

	(書名) アメリカ大都市の死と生 (著者) ジェイン・ジェイコブズ (出版社) 鹿島出版会 (書名) 忘れられた日本人 (著者) 宮本 常一 (出版社) 岩波文庫 その他、適宜指示する。
参考書	適宜指示する。

A008 コミュニティマネジメント特論：世界遺産と学ぶ課題発見・解決過程

テーマ	A. 京都を探索		
科目名	コミュニティマネジメント特論：世界遺産と学ぶ課題発見・解決過程		
略科目名	コミマネ特論		
英文科目名	Advanced Community Management		
大学名	龍谷大学		
連絡先	教学部 TEL:075-645-7891 FAX:075-643-5021		
担当教員	笠井賢紀（社会学部講師）		
開講日程	2015 年 04 月 16 日(木)～2016 年 01 月 16 日(土) 5 講時 16 時 20 分～17 時 50 分(毎週木曜日) ※ただし、他科目との合同授業や世界遺産での授業は、時間が異なる場合がある。 必ず、講義スケジュールや教員からの指示を確認すること。		
単位数	4	開講区分	通年
対象年次	1 年次以上		
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	20	単位互換定員	10
試験・評価方法	平常点 50% グループワークおよび授業への貢献度小テスト 50% グループワークの成果※出席による加点は無いが、欠席 1 回につき 3 点を減じる。※就職活動、部活動等に関する特例措置は執らない。		
超過時の選考方法	書類選考		
別途負担費用			
その他特記事項	【授業時間外における予・復習等の指示】 授業時間外、特に夏休みにグループワーク、フィールドワークに相当の時間を取るようになるため、その覚悟をもって志望すること。受講生数が制限されているので、途中での事態は原則として認められない。 【履修上の注意・担当者からの一言】 履修人数は 20 名を目安に選抜する。選抜は志望理由書の内容による。履修が許可された学生は必ず初回授業前に該当する世界遺産を訪問すること。夏休みに世界遺産関係者との合宿を予定している。 初回のオリエンテーションは極めて重要です。志望を出した場合は、選抜の通知が届いていなくても出席してください。また、志望の際に届け出たメールアドレスに講師から直接、選抜結果を通知する可能性があるため、4 月上旬はメールをこまめに確認してください。		
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
【講義概要】 本科目は、「課題発見・解決型学習（PBL）」の立場に立ち、京都の世界遺産（醍醐寺）と協力して実際の課題を発見し解決過程へと導入する実践的科目である。受講生はまず、質的調査を専門とする担当教員によるワークショップを中心として参加型講義によって、参加型調査手法を学ぶ。その後にグループに分かれ、			

世界遺産関係者や地域住民と共に行う調査をデザインし実施する。課題発見・共有・解決に必要な基礎スキルは適宜指導する。本科目の大きな特色は、[1]世界遺産関係者や地域住民は情報提供者・調査対象ではなく共に調査し実践する協力者と位置づけられる関係性、[2]参加型の場づくりを参加型の場で学べるメタ学習の環境、[3]調査過程自体が課題解決方法の一つとなる実践性、[4]世界遺産関係者との合宿という共通経験の提供である。これらは、他の京都世界遺産PBL科目との違いでもある。

【到達目標】

課題発見・解決のための参加型調査デザインを理解すること

【講義方法】

講義、ワークショップ、フィールドワーク および京都世界遺産PBL科目共通のトレーニング、発表会

講義スケジュール

第01回：4月16日(木)16:20～17:50

オリエンテーション、PBLデザイン論

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第02回、第03回：4月18日(土)14:00～15:30

世界遺産案内

場所：醍醐寺

第04回：4月23日(木)16:20～17:50

PBL論[1]課題発見基礎 (1)情報収集とデータ分析

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第05回：4月30日(木)16:20～17:50

PBL論[1]課題発見基礎 (2)アクティブ・インタビュー

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第06回：5月7日(木)16:20～17:50

PBL論[1]課題発見基礎 (3)アクション・リサーチ

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第07回：5月14日(木)16:20～17:50

PBL論[2]課題発見応用 (1)まちあるき

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第08回：5月28日(木)16:20～17:50

PBL論[2]課題発見応用 (2)場づくり

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第09回、第10回：5月30日(土)13:00～16:10

全体オリエンテーション コミュニケーショントレーニング(他科目との合同授業)

※終了後、懇親会を予定(任意参加)

場所：キャンパスプラザ京都 第2講義室

第11回：6月4日(木)16:20～17:50

グループ編成、テーマ決め、計画づくり

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第12回：6月11日(木)16:20～17:50

合宿準備

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第13回、第14回：6月20日(土)、21日(日)

世界遺産関係者との合宿：夏休み中に行う参加型調査のデザイン設計

場所：醍醐寺

第15回：7月2日(木)16:20～17:50

合宿振り返り

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第16回：7月9日(木)16:20～17:50

PBL論[2]課題発見応用(3)物語づくり

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第17回：7月16日(木)16:20～17:50

夏休み中の活動に向けて確認

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第18回：7月23日(木)16:20～17:50

PBL論[3]課題共有 (1)プレゼンテーション

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第19回：9月24日(木)16:20～17:50

PBL論[3]課題共有 (2)ポスター制作

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第20回：10月1日(木)16:20～17:50

PBL論[3]課題共有 (3)冊子制作

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第21回：10月8日(木)16:20～17:50

PBL論[4]課題解決(1)

場所：キャンパスプラザ京都 第1演習室

第22回：10月15日(木)16:20～17:50

P B L 論[4]課題解決(2)

場所：キャンパスプラザ京都 第1 演習室

第23回：10月22日(木)16:20～17:50

中間発表会準備

場所：キャンパスプラザ京都 第1 演習室

第24回：10月24(土)13:00～14:50

中間発表会(他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 第1 講義室

第25回：11月5日(木)16:20～17:50

P B L 論[4]課題解決(3)

場所：キャンパスプラザ京都 第1 演習室

第26回：11月19日(木)16:20～17:50

成果発表会準備

場所：キャンパスプラザ京都 第1 演習室

第27回①：12月3日(木)

成果発表会準備

場所：醍醐寺

第27回②：12月5日(土)13:00～15:10

成果発表会(他科目との合同授業)

場所：キャンパスプラザ京都 第1 講義室、もしくは世界遺産(未定)

第28回：12月～1月(未定)

世界遺産での成果展示会

場所：醍醐寺

第29回：12月～1月(未定)

世界遺産での成果展示会

場所：醍醐寺

第30回：1月16日(土)

総括

場所：醍醐寺

教科書

参考書